

- ◆企画名 日本の四季を楽しもう！摂津峡新緑ハイキング
 日程 2016年7月10日（日）
 場所 大阪府高槻市摂津峡
 参加者数 24名（ピア・サポータ2名、研修生6名、日本人学生8名、留学生8名）
 目的

留学生と日本人学生が交流できる場を提供し、今後の学生生活における良き友人を作るきっかけとすること、また、初夏に適したハイキングや足湯体験を通して、留学生に日本の四季を感じてもらおうことを目的とする。

内 容

<当日の流れ>

- 9:00 スタッフ最終ミーティング。
 9:30 総合図書館前にて受付。
 9:45 挨拶、自己紹介、一日の流れ説明の後、摂津峡へ向かう。
 12:00 徒歩で白滝へ向かう。途中、昼食を取る。
 12:30 桜公園にてゲームの説明をし、グループに分かれてもらう。
 14:00 スカベンジャーハント実施。
 15:00 足湯後バス乗車。
 16:00 JR 高槻駅にて解散。



効 果

- ・留学生と日本人学生とで言葉を紹介し合うなど、コミュニケーションを取り楽しんでいようだった。
- ・グループの人数が適切だったため、しっかりと交流ができた。

改 善 点

- ・歩くスピードがバラバラなので、前後で大きく分かれてしまった。
→旗で合図などして、先頭の人が最後尾まで付いてきているか分かるようにする。
- ・ご飯を全員が座って食べられなかった。
→レジャーシートを用意する。
- ・話に夢中になると、周りが見えなくなる。他の人の声かけがなかったら一般の方の迷惑になったりしていたかもしれない。
→列の真ん中と最後尾にチェック要員を配置する。
- ・スケジュールがタイトだった結果、解散時間が1時間ほど遅くなった。
→企画書作成段階から、余裕を持ったスケジュールで組む。
- ・美人の湯までの詳細な地図を用意していなかった。
→手作りの地図があれば、アクティビティらしさが出る。
- ・当日までの準備が予定通りにうまくこなせなかった。
→企画段階で顔を合わせるミーティングをもっと行うべきだった。
- ・移動手段に公共交通機関を使う際（特にバス）の周りへの配慮不足があった。
→規模を事前に考慮すべきだった。

感 想

大自然という環境下で参加者一人一人がコミュニケーションを取り、楽しむことができていたようだった。スタッフとしてこのような様子を見ることができ、とてもやりがいを感じた。また、猛暑の中、体調不良者が一人も出ず安心した。